

史跡鳥取城跡附太閤ヶ平の保存整備について

平成 26 年 2 月 19 日
鳥取市教育委員会文化財課

【史跡鳥取城跡附太閤ヶ平について】

指定年月日 昭和 32 年 12 月 18 日（拡大指定 昭和 62 年 8 月 10 日）
指定範囲 久松山全山と太閤ヶ平（計 968,324 平方メートル）

【指定の理由】

- ① 織豊時代から近世徳川時代に移行する転換期の歴史に深い関係をもつ史跡であること
- ② 山城の城郭形式を残す山上ノ丸と中腹の砦群等の古い城跡遺構に対し、近世的城郭形式を残す山下ノ丸を中心とする新しい城跡遺構が新旧重層して併存すること等が学術的に高く評価されること。

【保存整備・管理計画の体系】

保存管理計画（昭和 59 年度策定）

- ※史跡の保存・管理のために必要な基本的な事項を定めたもの。
- ※保存整備基本計画、実施計画とも、この計画を踏まえて策定されている。
- ※史跡地内にある建物等の増改築及び新築は強く制限し、城跡遺構の保存を第一とする。」

保存整備基本計画（平成 17 年度策定）

- ※「保存管理計画」を踏まえた長期計画として策定した。
- ※計画期間を 30 年とし、最終段階の鳥取城へ復元的整備を目標とする。
- ※調査研究、利活用の必要性についても定めている。
- ※建物復元の可能性が高く、史跡の全体像を明示できる大手登城路の整備を第一期整備の対象と定める。

保存整備実施計画（平成 18 年度策定）

- ※保存整備基本計画の第一期事業（～平成 30 年）の内容を定め、現在はこの計画に従って事業を進めている。

【保存整備計画の理念と概要】

1. 基本理念

市民の心のよりどころ、憩いの場である鳥取城跡の価値を広く永く伝えるとともに、市民の歴史や景観に対する意識を呼び覚ます基点となる整備を進める（H18『史跡鳥取城跡保存整備基本計画』）。

2. 基本計画の骨子

- ①近世の鳥取城だけでなく、中世の城郭跡・陣跡や自然環境も含めた、史跡の総合的な保存・整備をめざす。
- ②市民の憩いの場として、また来訪者に史跡の価値を伝える場としてふさわしい整備を行い、滞留に値する観光資源としての価値を高める。
- ③城下町を視野に入れ、歴史的景観醸成の基点となるような整備をめざす。
- ④史跡の特性を生かした保存と活用を進める。
- ⑤近世鳥取城跡については、幕末期の全体像への復元的整備をおこなう。
- ⑥既存施設については、移転も含めた検討を将来的課題とし、当面併存を許容して整備を進める。
- ⑦史跡の環境維持と活用のため、一元的な管理運営組織の設置をめざす。
- ⑧史跡の保存・利活用への市民参画を促進する方策を講じる。

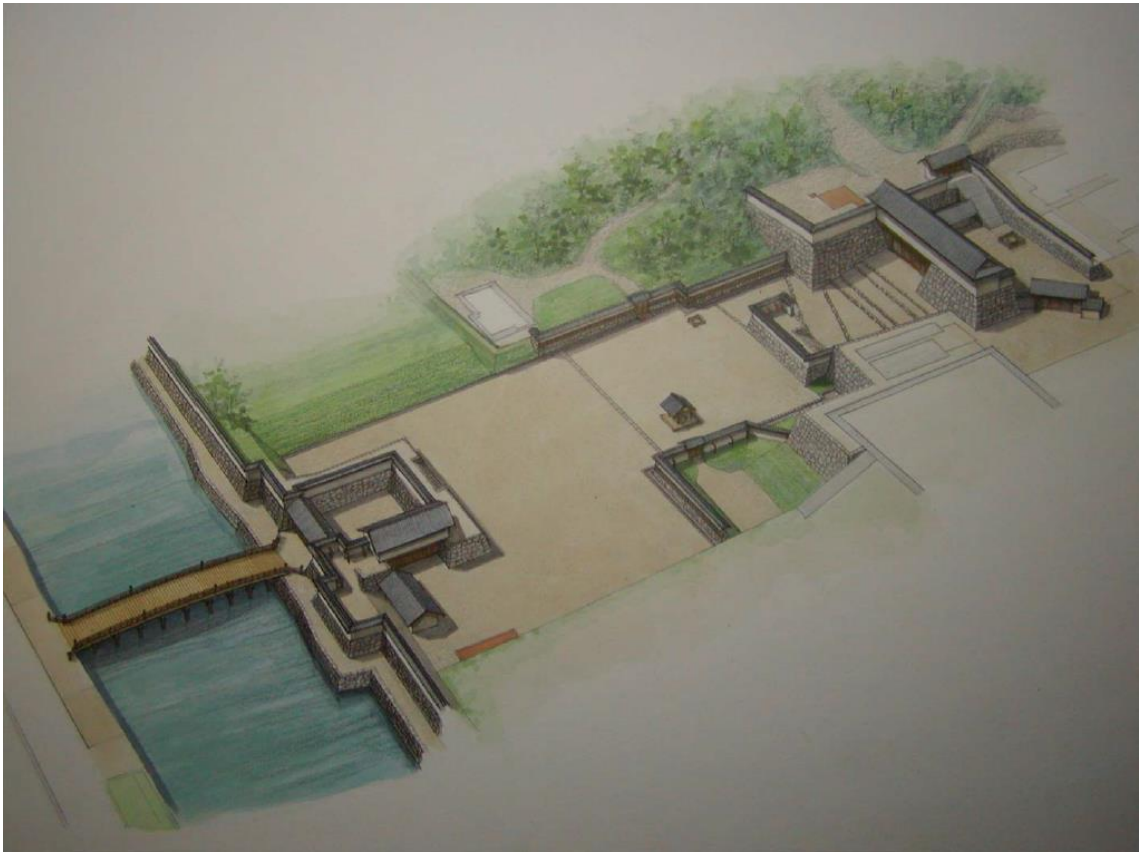
3. 整備の目標

近世鳥取城→幕末期の姿への全体像の復元

中世城郭群→調査の実施と研究の推進・遺構の適切な保護

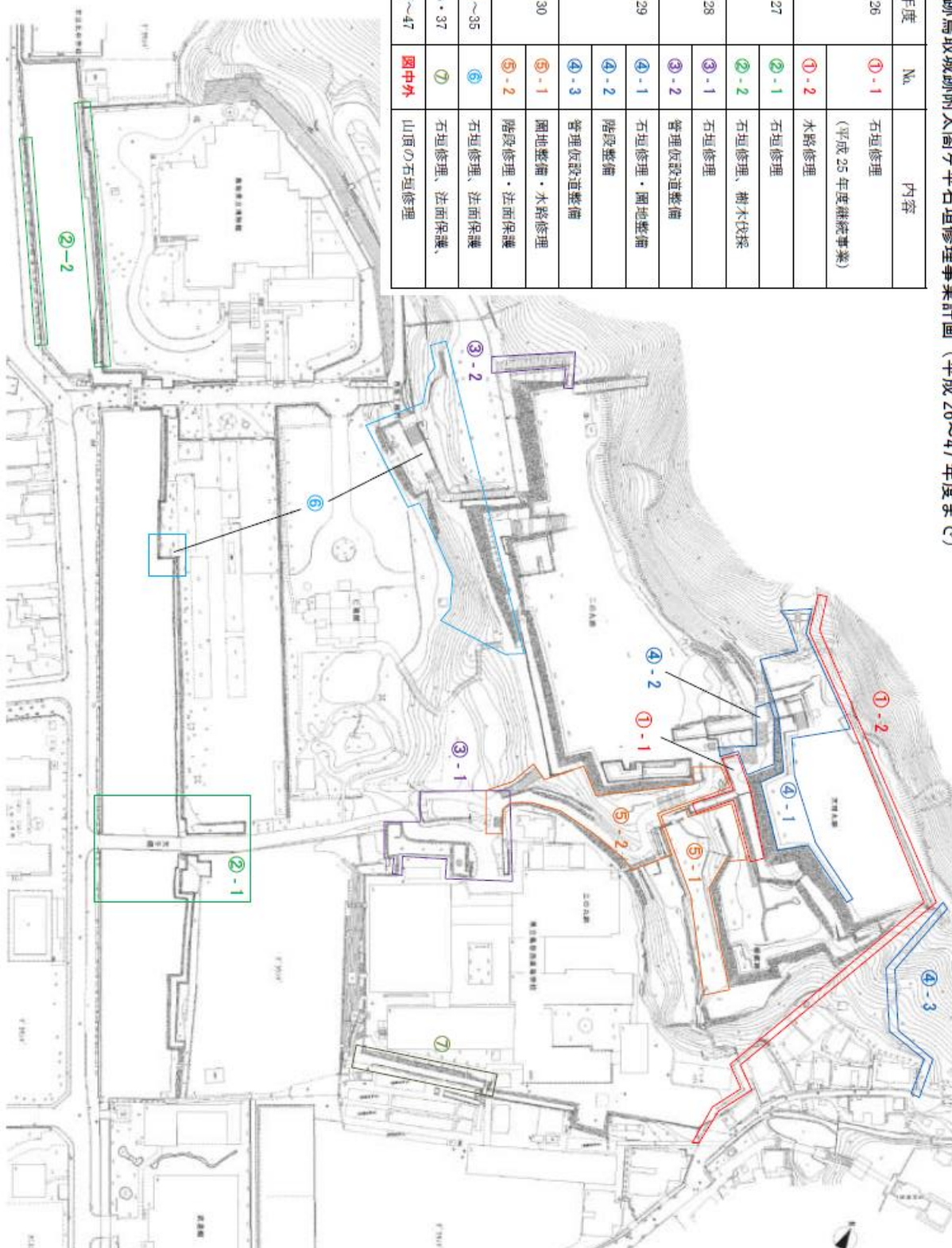
自然環境・景観→良好な状態の維持

		25	26	27	28	29	30	31
大手登城路 復元整備事業	発掘調査等	■						
	基本設計	■						
	復元検討委員会		■		←文化審議会による審議・許可			
	実施設計			■				
	工事				■			



史跡鳥取城跡附太閤ヶ平石垣修理事業計画（平成26～47年度まで）

年度	No.	内容
26	①-1	石垣修理 (平成25年度継続事業)
	①-2	水路修理
27	②-1	石垣修理
	②-2	石垣修理、櫓木伐採
28	③-1	石垣修理
	③-2	管理仮設置整備
29	④-1	石垣修理・園地整備
	④-2	階段整備
	④-3	管理仮設置整備
30	⑤-1	園地整備・水堀修理
	⑤-2	階段修理・法面保護
31～35	⑥	石垣修理、法面保護
36・37	⑦	石垣修理、法面保護、 山頂の石垣修理
37～47	園中外	



※平成25年12月時点での計画であり、事業の進捗状況や石垣の状態によって時期・範囲・事業順序等が変更される場合があります

**鳥取城跡附太閤ヶ平保存整備
事業の進捗状況について**

2014・2・19
鳥取市教育委員会

**史跡鳥取城跡保存管理・保存整備に
ついて**

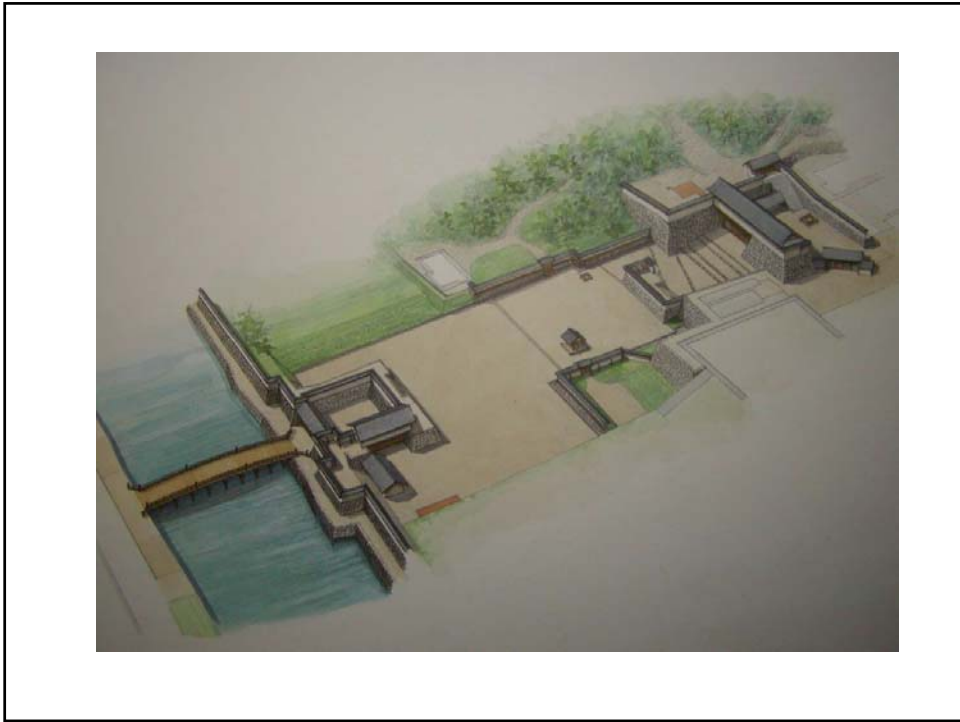


全体工程(H25.9.18予算添付資料) (2)

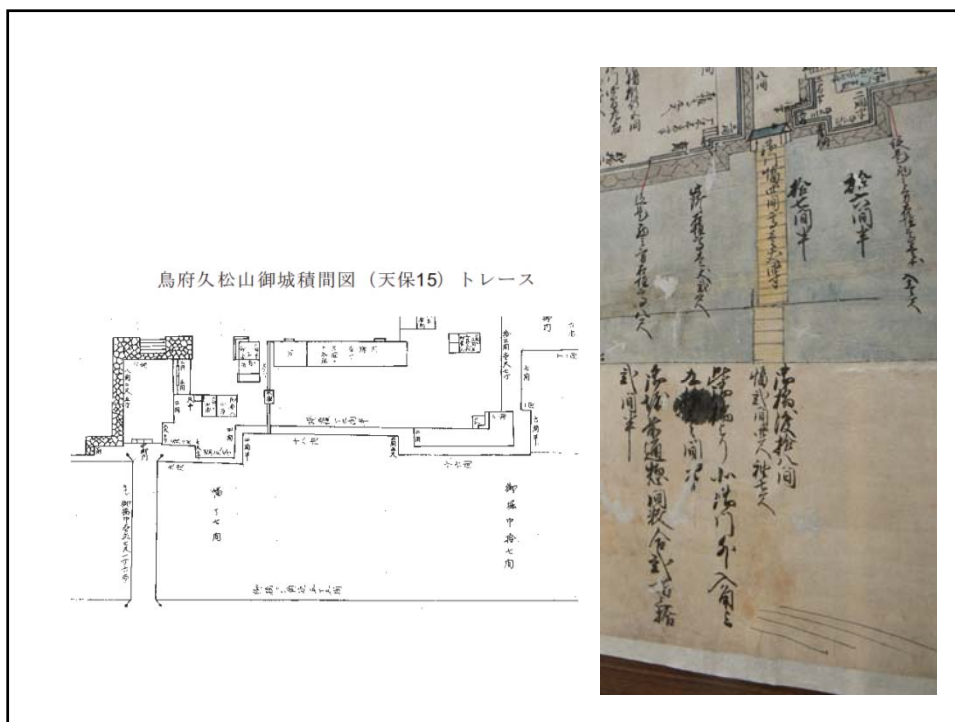
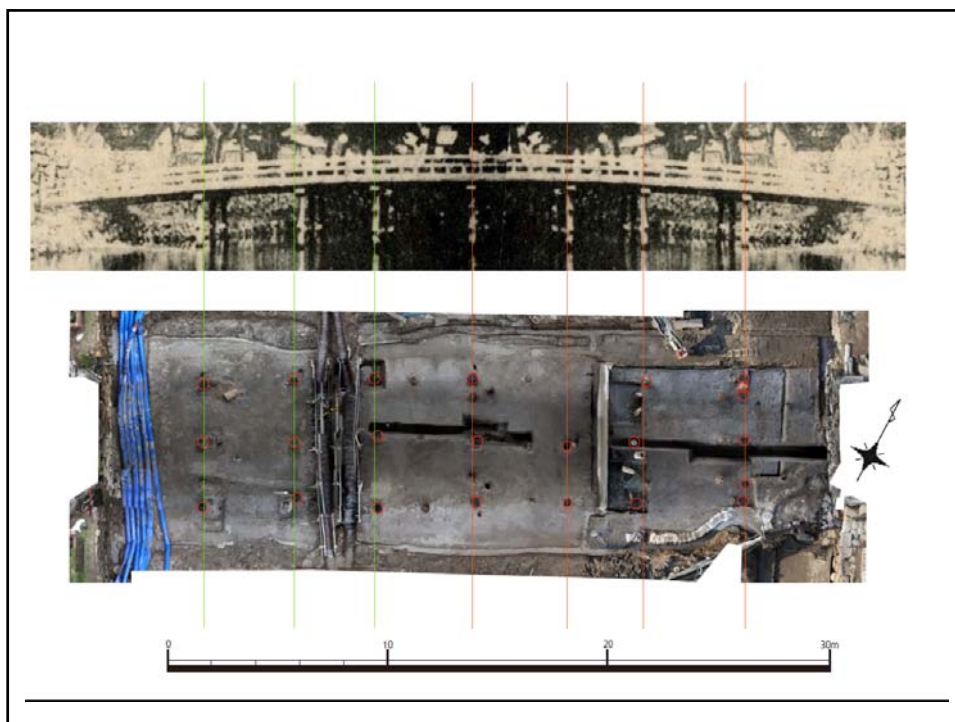
		25	26	27	28	29	30	31	
大手登城路 復元整備事業	発掘調査等	████████████████████							
	基本設計	████████████████							
	復元検討委員会		██████████	←文化審議会による審議・許可					
	実施設計			████████████████					
	工事				██				

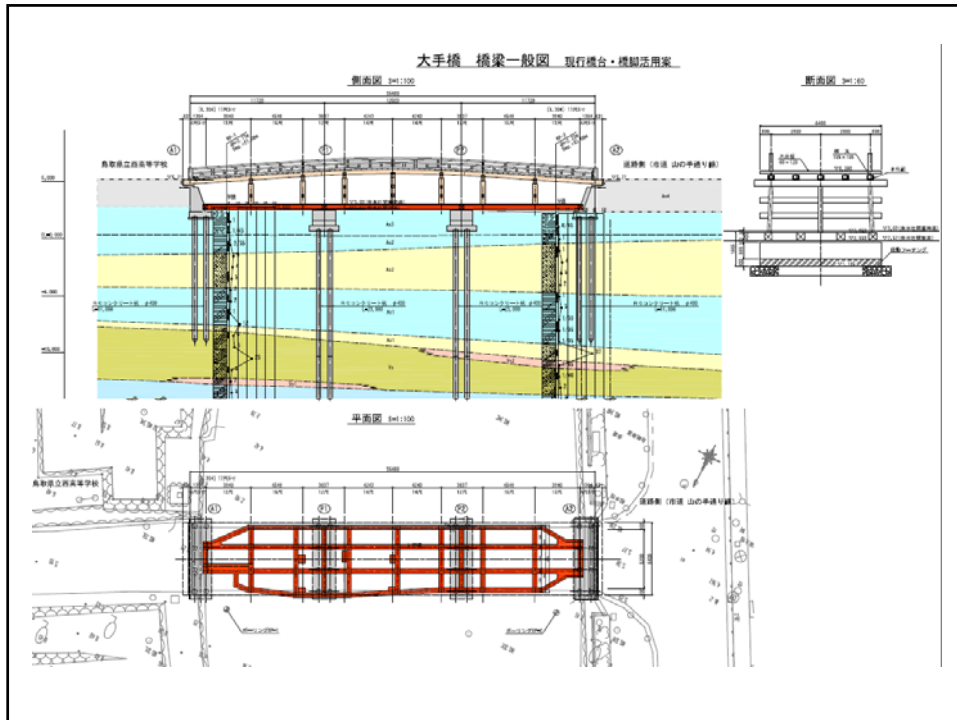












石垣修理工事

史跡鳥取城跡天球丸腰石垣修復工事

解体前



修復のために劣化の激しい石垣を解体したところ、古層の石垣が新たに発見されました。

※時期

慶長前後の石垣と想定(今後さらに詳細調査を実施予定)

※今後の予定

26～27年度に積上げ・復元

解体後



史跡鳥取城跡天球丸腰石垣修復工事について

解体前



修復のために石垣を解体したところ、古層の石垣が新たに発見されました。

※時期

慶長前後の石垣と想定(今後さらに詳細調査を実施予定)

※今後の予定

平成26年1月18日(土)に、市民向けの現地説明会を実施

11月22日の状況

